家庭でできる、実験レシピ!

保 大人といっしょに!

【実験4:何が、起きているの?】

— 推奨クラス:ミドルクラス・アドバンスクラス —

■実験の流れ

温度(おんど)のちがう水を入れた「ビン」の口を合わせ、中の液体(えきたい)が通(とお)れるようにします。
すると、中の液体はどうなるでしょうか…?

■用意するもの

牛にゅうビン(または、口が広めのボトル)
絵(え)の具(ぐ)、ビンをのせるトレイ
厚紙(あつがみ)、
水、お湯(ゆ)

■実験の手順

①水を口までほぼいっぱいに入れたビンを冷凍庫(れいとうこ)に入れて、10分くらい冷(ひ)やします。
※こおらせないように気をつけましょう。

②もう1本ビンを用意して、そちらには絵の具で色(いろ)をつけたお湯を入れます。

③冷凍庫から冷やしたビンを取(と)り出して、厚紙をビンの口にのせてしっかりおさえます。
そして、さかさにしてもう1本のビンの口に、しんちょうにのせます。

④のせたら静(しず)かに厚紙を引きぬき、ビンの中の水の動(うご)きを観察(かんさつ)します。

【実験を始める前に】

■実験を始める前に実験のやりかたをよく読(よ)んで、さいごにどうなるか、考えて(予想:よそうして)みましょう!

[　　]

【実験が終わったら】

■予想したことと、実験の結果(けっか)は同(おな)じでしたか? もしちがっていたら、その理由(りゆう)を考えましょう。

[　　]

【考えるヒント】

①どうして冷凍庫に入れたビンを、下ではなく上にのせたのでしょう?

②上と下のビンの中の水は、どのように動いたでしょうか?